

第20期 決算公告

2019年6月28日  
 鹿児島県鹿児島市唐湊四丁目18番38号  
 株式会社新日本科学グループ  
 代表取締役 永田 良一

**貸借対照表**

(2019年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>	<b>796,126</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>147,098</b>
現金及び預金	672,831	未払金	130,295
売掛金	98,936	未払費用	243
未収入金	23,761	未払法人税等	7,729
前払費用	597	預り金	45
<b>固 定 資 産</b>	<b>524,252</b>	未払消費税等	8,784
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>512,739</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>147,098</b>
建物	239,050	<b>純 資 産 の 部</b>	
構築物	1,489	<b>株 主 資 本</b>	<b>1,173,279</b>
機械装置	0	<b>資 本 金</b>	<b>10,000</b>
工具器具備品	124	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>1,163,279</b>
土地	198,105	利益準備金	2,500
建設仮勘定	73,970	その他利益剰余金	1,160,779
<b>投資その他の資産</b>	<b>11,512</b>	繰越利益剰余金	1,160,779
長期前払費用	98	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>1,173,279</b>
長期繰延税金資産	11,413	<b>負 債 ・ 純 資 産 合 計</b>	<b>1,320,378</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>1,320,378</b>		

## 重要な会計方針

### 1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

#### (1)仕掛品

個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

#### (2)貯蔵品

最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1)有形固定資産

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備は除く）、並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

#### (2)長期前払費用

均等償却によっております。

### 3. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純利益

31,250千円